



5月1日現在の中山
 世帯数 1,367
 人口 3,396
 【問い合わせ】
 中山公民館報編集委員会
 58-5822

中山地区町会連合会長あいさつ



中山地区町会連合会
会長 市川 巖

この4月より、中山地区町会連合会長を務めさせていただくことになりました、市川巖です。

前連合会長の志を引継ぎ、「住んでよかった中山」を目指し、努力していく所存であります。

自然があふれ、景観豊かな中山ですが、言い換えれば、山坂が多く、ご多分に漏れず高齢化に悩むところでもあります。

今よりコミュニティバスを充実できないだろうか…地域づくり協議会を住民の皆さんとより一層活発にしていけるかどうか…と課題は色々です。

また、中山は活断層を抱えており、いつ大きな災害に襲われるかも分かりません。毎年各地区で災害訓練は行っているものの、いざという時の知識と正確な判断、それと少しでも快適に過ごせる避難所の開設はとても重要です。それには普段から地域の皆さんのつながりが何より大切なことと思っております。

皆さんが和気あいあいと暮らし、有る資源や土地を使つて、地域を活発にすることができれば、きつと魅力的な中山になるでしょうし、若者が戻ってくる居場所があるのではないでしょうか。

これから益々、地域の皆様への知恵とご協力をお願いし、「住んでよかった中山」を目指していこうと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

中山公民館長あいさつ



中山公民館長
鈴木 幹夫

この度、公民館長に就任しました鈴木幹夫です。中山に住んで20年以上になります。が、仕事と子育てに追われて一昨年、常会長を経験するまではこの地域のことについては少しの知識と知人しかありませんでした。

その年「歌づくり」講座を始めるにあたり前公民館長前連合会長と友好を深める中で公民館活動について興味をもったことが今となっては館長に就くきっかけとなりました。4人の子どもたちはそれぞれ巣立ち、下和泉の自宅には連れ合いと母と3人で暮らしています。

よりいっそうの魅力ある地域をどう構築していくのか、地域の皆さまや職員の仲間とともに前館長のスピーディーさと楽観さを忘れないようにしなやかさを持って進んでいきたいいなあと、着慣れないスーツに身を包み桜が満開の山を見上げながら思っています。

平成30年度中山地区町会連合会新体制

連合会会長	副会長	町会
市川 巖	高田 長	和泉
洞澤 勝	山田 徳彦	埴原北
百瀬 和男	田中 伸也	埴原南
清水 茂雄	北條 克美	埴原西
仙石 正武	花村 清	埴原東
久保田信二	福田 和治	棚峯

はつらまつり



中山小学校
校長 小口 裕康

先日の遠足で保福寺、いぼ石、蓮華寺、埴原城址、埴原神社を巡りました。アルプスや松本平の雄大な眺望に沿道の田園と緑。その中に閑かに息づく歴史と文化。心が洗われました。

子どもたちが素直に明るく成長している礎に、この素晴らしい環境と、子どもを大事にし、健全に育てていこうとする地域や家庭の皆様の熱意があると感じています。

子どもたちの「ふるさと中山」を思う心と、今ある良さなどを大事に育てていきたいと考えています。今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



中山保育園
園長 中島 弥生

2年前より中山保育園にお世話になっていましたが、今年度より園長としてお世話になることになりました。

2年間で感じたことは、中山保育園の子どもたちは素直で明るく元気な子どもたちであること。そして、様々な面において地域の方々、保護者に支えられていることです。

皆さんの温かな支えに感謝しつつ、子どもたちの最善の利益のために全職員で保育に取り組んでいきたいと思えます。

また、豊かな自然に恵まれたこの地でしか学べない、自然とのふれあいを通じた様々な学びを大切にしていきたいと思えます。これからも保育園を支えていただくと共にご指導いただきまますようお願い致します。





中山保育園

小原清子 (給食調理員) 中島弥生 (園長) 加藤明美 (主任保育士) 二木千佳 (保育士)



松田 鉄平 (出張所)

中山地区
地域づくりセンター

新任職員紹介
よろしく願います。

平成30年度公民館専門委員会 新委員

体育委員会

橋本 忠夫	中島さおり	和 泉
中田 弘子	石井 千鶴	和 泉
小岩井 豊	小松 芳郎	埴原北
洞澤 雅章		埴原北
○中島多喜男	百瀬 正	埴原東
百瀬 治彦	田中 喜昭	埴原南
百瀬 史門	藤森 明人	埴原西
湯本 明子	小林 巨	棚 峯
荒井 明彦	小林 隆恵	棚 峯
竹田 政広		棚 峯
○上松 寛由	小笠原由里	スポーツ推進員

文化委員会

中野 重行	那須 正宜	和 泉
小笠原良子	狩野 兵治	埴原北
○小岩井速人		埴原東
百瀬 明子		埴原南
丹羽 正義		埴原西
○宮崎 佳人	永田 久江	棚 峯
竹花 忍		棚 峯

館報委員会

○玉井 正博	福田 守	和 泉
山田 徳彦	宮島 歩	埴原北
花村 明恵		埴原東
見村 早苗		埴原南
赤羽 康定		埴原西
○柳町 治代	東海林恵美子	棚 峯
横林 朋美		全市版

図書・視聴覚委員会

杉原かおる		和 泉
洞澤 要一		埴原北
奥山由美子		埴原東
小林 明子		埴原南
野村 哲也		埴原西
田中 和江	宮原啓次郎	棚 峯

○委員長 ○副委員長



中山小学校

小口裕康 (校長) 宮崎さや香 (2年担任) 伊藤拓 (4年担任) 田原和幸 (5年担任) 飛田榮子 (たんぼぼ学級) 堤陽加 (保健室) 大川幸子 (図書館司書)

和泉八幡社例大祭

遠い昔から地域の人々に親しまれてきた、和泉町会にある「和泉八幡社」の例大祭が5月2日、3日の2日間で開催されました。

宵祭り当日、朝から役員の方々が幟を立て提灯を飾り、余興のためのステージ作りを



行い夜に備えます。夕方「浦安の舞」奉納後、残念ながら今年も雨のため上和泉構造改善センターに場所を変え、ポップスライブと和泉の住民が毎年楽しみにしているビンゴ大会が開かれて、大いに盛り上がりました。

翌日の本祭りでは、お舟廻りの当番になっている常会の方々がお舟を組み立て本番に



臨みます。お舟の由来、始まり等は定かではないようですが、和泉八幡社では毎年の習わしとして代々引き継がれています。お揃いの法被に身を包み、お舟を担いで神殿の周りを3周しますが、そこは上り下りがきつい坂で大変です。やっとの思いで周回を終えると、文字通りお舟をぐるぐると廻して終了となります。神事の後には参加者全員で、慰労会を行い疲れを癒しました。重いお舟を担いでの上り下りは辛いものがありますが、貴重な習わしを後世に引き継いでいってほしいと思います。



4歳の孫が入園した。毎日泣いて、泣いての登園。後ろ髪を引かれる思いで先生にお願いし、置いてきた。

思い出せば息子もそうだったなあ。くすつと笑う自分がいた。みんなが通る道。がんばれとエールを送るのである。孫たちの成長が私の元気の源。

6月には3人目の孫が生まれる。とても楽しみにしている。がんばるぞ。(T・E)